



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。



この症状はどんな病気？～うどんこ病～

【うどんこ病(*Sphaerotheca fuliginea*)】



葉・茎・葉柄に白色円形の菌そうが生じ、酷くなると汚白色の粉が全面を覆うようになる。やがて葉縁から褐変して枯れ上がる。発病は下葉から上葉に拡大する。病原名はキュウリと同一だが、寄生性が分化し、スイカの菌はスイカに強い病原性を持っている。
施設栽培や露地のトンネル栽培で多発しやすい。被害残渣と共に越冬し、風などで飛散する。
乾燥条件で発生しやすい。

⚠ 防除チラシ掲載農薬は年間の通し回数をカウントしていません！
ご自身の散布履歴に合わせて薬剤を検討してください！ ⚠

ケイ酸質肥料でうどんこ病抑制??

ケイ酸カリウムなどのケイ酸質肥料を
葉面散布・土壌灌注・基肥で使用



うどんこ病が小～中発生条件下で
一定の抑制効果を確認！

これは植物の表皮組織が強化されることで
発生を抑制しているという事例があります。

殺菌効果ではありません！
苗や本圃での農薬による防除は必要です！

IRAC FRAC	対象病害虫	薬剤名	予防 治療		希釈倍数	使用 時期	回数	影響日数
								ミツバチ
3	うどんこ病・炭疽病・つる枯病	スコア顆粒水和剤	○	○	2000倍	前日	3回	1日
29	アブラムシ類	ウララDF	-	-	2000～4000倍	前日	2回	0日
11,7	うどんこ病・褐色腐敗病・菌核病・炭疽病・つる枯病	シグナムWDG	○	○	1500～2000倍 (褐色腐敗病・菌核病: 1500倍)	前日	3回	0日
33	ハダニ類	ダニオーテフロアブル	-	-	2000倍	前日	2回	0日
M07	うどんこ病・菌核病・炭疽病・つる枯病	ベルコート水和剤	○	-	1000倍	前日	4回	0日
21A	アブラムシ類・コナジラミ類・ハダニ類 うどんこ病	サンマイトフロアブル	-	-	1000～1500倍	3日前	2回	4日
7	うどんこ病・菌核病・つる枯病	アフエットフロアブル	○	-	2000倍	前日	3回	0日
25A	ハダニ類	ダニサラバフロアブル	-	-	1000倍	前日	2回	1日

緑の力 **パワーアップしてリニューアル!!**

カテキンパワーアップ

Point!
水に溶けやすく、汚れにくくなり、散布しやすくなりました!

成分などの見直しで、使いやすさがUP!!

成分：カテキン類 内容量：1リットル
野菜類使用例：500倍 1～2週間ごとに葉面散布
肥効：樹勢回復、活着促進、生育増進



マグマSi

吸収性の高い水溶性ケイ酸資材

- 光合成促進：葉が厚くなり日光を受けやすい
- 発根力強化：肥料吸収力UP
- 細胞壁強化：丈夫で徒長しにくい植物体
- 水分蒸散抑制：暑さ寒さに強くなる
- 老化防止：葉の老化が遅く健全な生育

【育苗期】 2000～5000倍

【成長期】 5000～10000倍

【収穫前】 2000倍

